



# 新年を迎えて

宮崎県知事

河野 俊嗣



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

県民の皆様には、日頃から労働行政はもとより、県政の推進につきまして温かい御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の会場となる陸上競技場「KUROKIRI STADIUM」やプール「パーソルアクアパーク宮崎」の完成、都城志布志道路の全線開通など、本県の次なる成長に向けた基盤づくりが力強く前進する一年となりました。

一方、少子高齢化・人口減少をはじめ、長引く物価高や国際情勢の不確実性の高まりなど、本県を取り巻く環境は厳しさを増しています。

県としては、引き続き少子化対策に取り組むとともに、今後は縮小する人口規模への「適応」という新たな視点を取り入れ、人口減少社会に適切する持続可能なくらし・産業づくりを進めてまいります。

さて、昨年4月から、子の看護休暇の見直しや柔軟な働き方を実現するための措置の創設など、仕事と育児・介護を両立できるよう、改正「育児・介護休業法」が施行されております。

こうした中、宮崎県労働者福祉団体中央会におかれましては、長きにわたり労働者福祉団体の指導等を通じて労働者福祉の増進に大きく貢献いただいております。心から敬意を表する次第です。県としても、皆様と一体となって働きやすい職場づくりに向けた環境整備等に積極的に取り組んでまいります。

令和8年度は、「県総合計画アクションプラン」及び「3つの日本一挑戦プロジェクト(子ども・若者、グリーン成長、スポーツ観光)」が最終年度を迎えます。

それぞれの目標達成に向けて全力で取り組むとともに、2033年の「置県150年」という大きな節目を見据え、本県の新たな発展につながる取組にも着手してまいります。

本年が、貴会及び会員の皆様にとりまして希望に満ちた明るい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。年頭の御挨拶といたします。

# 2026年 年頭挨拶

労働者福祉中央協議会

会長 芳野 友子



新年明けましておめでとうございます。

昨年は、7月に実施された第27回参議院選挙により、衆参両院で少数与党となる政治情勢となり、政局の構図が大きく変化しました。こうした政治情勢の中、食料品やエネルギーなど生活に直結する物価の上昇が続くなど、国民生活の厳しい状況は改善されていません。

労福協が進める「高等教育費負担の軽減」については、昨年3月に「大学等における修学の支援に関する法律」(大学等修学支援法)の改正が実現しました。しかし、支援対象は扶養する子が3人以上の多子世帯など一部の拡充に留まる結果となりました。高等教育への進学率が9割近くに上る中、同じ学生であっても支援を受けられる人と受けられない人が発生しており、学生間でも分断が生まれています。私たちには引き続き、教育の機会均等や奨学金制度の改善を通じて、誰もが安心して学ぶことのできる社会の実現に向けた取り組みが求められています。

また、協同組合運動の振興と労働者福祉運動の発展に向けた取り組みとして、昨年は2025国際協同組合年を記念して労働団体・事業団体・地方労福協はもちろんのこと、地域の様々なネットワークとの連携を推進してきました。本年も引き続き、お互いを支え合い助け合う、地域共生社会の実現をめざす取り組みとして、具体的な対応を進めていきます。

今、私たちはめまぐるしく変化する社会に生きています。しかし、社会がいかに変化しようとも、労福協の理念である「すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくる」ことは変わりません。私たちは、本年も「福祉はひとつ」の思いの下、社会的な連帯と共助の輪を広げ、労働者福祉の取り組みを力強く展開していくことをお誓い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

2026年 労働者福祉事業団体等仕事始め式を開催!!

(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会は、2026年1月5日(月)に九州労働金庫宮崎県本部会議室において、「2026年労働者福祉事業団体等仕事始め式」を開催しました。

決意と、昨年を上回る春闘での賃上げを勝ち取るとする力強い挨拶を受けました。最後に甲斐副会長(九州労働金庫宮崎県本部)の閉会挨拶で終了しました。



開会あいさつ (中原副会長)

年頭のあいさつ (中原会長)

式を開催しました。冒頭、中原副会長(こくみん共済coop宮崎推進本部)の開会挨拶のあと、中原会長より、今、この社会は、格差にあふれ、さらに拡大してきていると言

われていますが、打開するためには、支え合い・助け合いの輪を確実に、職場・地域に根付かせることが必要です。そのために、労働者福祉運動の積極的展開により、働く者同士の相互扶助と自主独立の精神のもと、すべての働く人たちの幸福を求め誰一人取り残さない福祉型社会の実現を更に積極的に追求していくことを誓うとの決意表明がありました。

また、来賓の連合宮崎吉岡会長からは、今後、労働運動と労働者福祉運動が両輪として運動を進めていく



閉会あいさつ (甲斐副会長)



連合宮崎吉岡会長 来賓あいさつ



仕事始め式の様子



# お住まいの 地盤診断サービス

無料  
登録  
不要

地震の揺れ・液状化・浸水の  
可能性など、すぐわかる

こくみん共済 coop 公式キャラクター ピットくん

たすけあいの輪をむすぶ  
**こくみん共済**  
coop  
4525B005

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

- 【お問い合わせ先】こくみん共済 coop 宮崎推進本部 (宮崎県共済生活協同組合)**
- 宮崎支所 〒880-0806 宮崎市広島1-11-17
  - 延岡支所 〒882-0866 延岡市平原町5-1497-3
  - 都城支所 〒885-0024 都城市北原町4街区4号 都北労働福祉会館1F
  - 電話番号：0985-24-6262
  - 電話番号：0982-32-4599
  - 電話番号：0986-46-5087

# 連合宮崎

2026

# 新春旗開き

2026年1月8日(木)宮崎観光ホテルにて、連合宮崎2026年新春旗開きを開催し、約210名の関係者が参加しました。

主催者を代表し吉岡会長が、①政策・制度の実現②平和運動③2026春季生活闘争④都城市議会議員選挙、宮崎市議会議員補欠選挙などについて組合員の結束と連携を呼びかけました。

ご来賓として、宮崎県知事河野俊嗣様、立憲民主党宮崎県総支部連合会代表渡辺創



主催者代表挨拶  
吉岡会長

様、国民民主党宮崎県総支部連合会代表長友慎治様、社会民主党宮崎県連合代表松村秀利様、より祝辞をいただきました。



来賓挨拶  
立憲民主党宮崎県総支部連合会代表 渡辺創様



来賓挨拶  
宮崎県知事 河野俊嗣様



来賓挨拶  
社会民主党宮崎県連合代表 松村秀利様



来賓挨拶  
国民民主党宮崎県総支部連合会代表 長友慎治様



会場風景



抽選会の様子①



抽選会の様子②

また青年委員会による抽選会も行われ、大いに盛り上がりました。最後に、坂本副会長による「丁締めで閉会となりました。今年は一丙午(ひのえ・うま)です。勢いとエネルギーに満ちて、活動的になると言われています。丙午にあやかり、連合運動がより一層、跳躍することができまますよう皆さまのご支援をお願いいたします。

〔連合宮崎〕 宮崎市別府町3-9 労働福祉会館4階  
0985-26-4649

2026  
年度

# 連合 愛のキャンパ

## 応募について

「連合・愛のキャンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界」の実現に向け、社会貢献活動の一環として取り組むもので、NGO・NPO団体などの事業・プログラムへの支援、および自然災害などによる被災者に対する救済・支援を目的としています。

今年も3月31日まで募集を行っています。応募要領は下記のQRコードを検索ください。問い合わせございましたら0985-26-4649までお気軽にご連絡下さい。



愛のキャンパ助成式

掲載場所

連合ホームページ→主な活動→  
7つの絆→「連合・愛のキャンパ」



世界の仲間たちから  
「笑顔の力がとろろ」といっています。

わたしたちは今年も「愛のキャンパ」活動に取り組みます。ひとりひとりの小さな愛が、あたたかおきな愛となつて、なごやかな社会へとつながっていきます。みなさまの愛がここに支援の力をおねがいします。

多岐にわたる分野・団体への支援活動に役立てられています。  
＜2025年度・中央地区5団体・地域別35団体＞

「連合・愛のキャンパ」の取り組み  
「連合・愛のキャンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現に向け、社会貢献活動の一環として取り組むもので、NGO・NPO等の事業・プログラムへの支援、および自然災害などによる被災者に対する救済・支援を目的としています。

連合・愛のキャンパ 事務局  
〒9101-0062 東京都千代田区神田橋本3-3-311  
公益財団法人連合会 宮崎県支部  
09-5295-0513 CD:net@luc.miyazaki-net.or.jp  
www.luc-miyazaki.com

〈2025年度 連合・愛のキャンパ 宮崎県内の助成団体〉 ○NPO法人子どもの森 ○NPO法人ぼくちへおいでよ

2025  
年度

# 宮崎県への

# 要請行動



河野知事へ要請書を手交する中原会長

宮崎中央会は、勤労者の生活と福祉の向上をめざして、労働者福祉中央協議会（中央労福協）に加盟する全国46都道府県の労働者福祉協議会（労福協）とともに、共通する課題や宮崎県内の課題解決のために、毎年、宮崎県および県内各市に対して要請行動を行っています。

宮崎県に対しては、2025年12月24日（水）、中原会長以下中央会三役と立憲民主党・岩切達哉県議会議員とともに、河野知事へ要請を行いました。

今年度の要請のポイントとして、1. 2015年の国連サミットで合意されたSDGs（世界共通の持続可能な開発目標）の重要

- 項目、①「貧困の根絶・格差の是正」の取り組みの強化、②協同組合支援の強化、③連帯経済を促進する協同組合の促進支援、④大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災対策の強化（国の被災者生活再建支援制度や宮崎県・市町村災害時安心基金支援機の拡充）、⑤格差是正・貧困のない社会に向けたセーフティネットの強化、⑥教育の機会均等の強化（奨学金制度の拡充・改善・教育費の負担軽減）、⑦生活困窮者自立支援制度の拡充・体制整備、⑧子どもへの貧困・虐待対策の強化、⑨ワークライフバランスの推進、⑩安心・信頼できる社会保障の構築のための介護体制の整備、⑪フードバンク活動の支援・食品ロスの削減、等について要請しました。



要請行動の様子

## 【2025年度】県内各市への要請行動

- 宮崎中央会では、2025年12月15日（月）～12月25日（水）にかけて、宮崎県および延岡市、日南市、日向市、西都市、串間市、小林市、えびの市の8市に対して、中原会長以下中央会三役と立憲民主党、社会民主党、国民民主党の各議員とともに、以下7点について要請行動を行いました。なお、都城市については、2026年1月16日（金）に実施を予定しています。
1. SDGs（持続可能な開発目標）の達成と協同組合支援の強化
  2. 連帯経済を促進する協同組合の促進・支援
  3. 大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災対策・啓発活動の強化
  4. 格差の是正、貧困のない社会に向けたセーフティネットの強化



宮崎市・清山市長



延岡市・三浦市長



日南市・高橋市長



西都市・川井田副市長



小林市・宮原市長



えびの市・中山市長

各市の手交式の様子



日向市・西村市長



串間市・武田市長



霊園・西村理事長より宮崎市清山市長へ要請書を提出

5. ワークライフバランスの推進
  6. 安心・信頼できる社会保障の構築
  7. フードバンク活動の支援・食品ロスの削減
- また、宮崎市については、全国福祉強化キャンペーンのチャレンジメニューとしていた（公財）宮崎霊園事業団の納骨堂建立のため、「宮崎市墓地等の経営等の許可の基準に関する条例」を改正する要請書の提出を同日実施しました。

# 2025年度福祉事業団等役職員研修会を開催しました。

2025年11月15日(土)、九州労働金庫宮崎県本部3階会議室において、82名の参加のもと開催しました。

福祉事業団等役職員研修会については、労働運動・労働者自主福祉運動の理念・歴史を学び、それを担う者として、職場・地域で労働者福祉運動の新たな創造をめざすことを目的に2017年度より開催しています。

冒頭、主催者を代表して中原会長が挨拶し、その後、二つの講演が行われました。

講演Iについては、賀川豊彦記念松沢資料館副館長の杉浦秀典氏より「賀川豊彦の協同組合思想と実践」と題し、「冒頭DVD」による賀川豊彦の生い立ちや活動・運動」の紹介があり、続いて「2025国際協同組合年」について、2012



杉浦秀典講師



中央会中原会長

本のあらゆる運動(労働組合運動、協同組合、農民運動、災害救援、ボランティア)の源となつていることが紹介されました。また、福祉事業団体に関連する労働者福祉中央協議会の発足や労働金庫・こくみん共済coop等の設立に深く関わっていたことを認識した講演でした。

## ●参加者アンケートから!!

「貧しい人たちのために行動し、世界にも目を向けて運動を行ったことに驚きました。『死線を超えて』を読んでみたくくなりました。」「世界的な

人なのに初めて知った。賀川豊彦の考え方、活動等、とても勉強になった。」「賀川豊彦が社会的弱者の寄り添い、共助の精神を日本国内だけでなく、世界にひろげようと尽力した人物であることを改めて気づかされた。」「協同組合の発展に寄与した方と初めて知ることができ、とても勉強になった。防災、救済運動の理解に繋がった。」

講演IIについては、宮崎市男女共同参画センター長の椎木隆氏より「ジェンダー等男女共同参画の視点で防災を考える」と題し、数値で見る男女共同参画の意識、無意識の思い込み(アンコンシャスバイアス)、ジェンダー・ギャップ指数、宮崎市のDVの状況等の数値による紹介がありました。その後、「防災になぜ男女共同参画の視点



椎木隆講師

が必要か」「なぜ女性の課題が表面化するのか」について、これまでに災害時に起きた課題が披歴されました。特に災害時に「震災で新たなDVが始まった」「被災者・支援者ともに性被害があった」「避難者から子どもに対する暴力があった」など、ニュースや新聞で報道されていない事実があることを認識しました。最後に椎木氏より、「平時時にできることは災害時にはなおさらである」と。

「今取り組むべきことを考える」まずは行動を起こすことが重要として講演を終えられました。

最後に、中原副会長(こくみん共済coop宮崎推進本部部長)の閉会あいさつを受け、研修会を終りました。

次年度についても、開催目的に沿った研修会を開催していくこととします。



研修会の様子

### カーライフローン 九州ろうきん

# カーエール

固定金利 年2.45% ~ 3.05%

変動金利 年1.95%

金利は安心の保証料込み! 年2.55%

### 教育ローン

# カナエール

固定金利 年2.65% ~ 3.25%

お借入条件	カーライフローン(カーエール)		教育ローン(カナエール)			
	Web完結型	店頭受付	Web完結型 証券買付型	店頭受付 証券買付型	Web完結型 カード型	店頭受付 カード型
ご融資金額	1,000万円以内 (1万円以上1万円単位)		1,000万円以内 (1万円以上1万円単位)	2,000万円以内 (1万円以上1万円単位)	1,000万円以内 (10万円以上10万円単位)	2,000万円以内 (10万円以上10万円単位)
ご融資期間	10年以内		変動金利 20年以内 (前置期間含む) 固定金利 15年以内 (前置期間含む)		変動金利 20年以内 (前置期間含む)	

※カードローンのご利用期間については、在学期間を限度とし、最長7年以内。  
※在学期間中は元金の返済も可能です。(Web完結型教育ローン(証券買付型)は、元金の返済をご利用いただけません。)

◎ご融資金利はお申込日の金利ではなく、お借入日(ご契約日)の金利が適用となります。◎ご融資金額は返済される返済額により異なる場合がございます。◎変動金利は、年2回適用金利を見直しします。なお、教育ローン(カード型)については、カードローンご利用期間中は年4回、元利金ご返済期間中は年2回適用金利を見直しします。◎お借入後に返済方法(返済額・返済期間など)を変更される場合には、手数料5,800円(税込)がかかります。変更内容によっては、ご希望に添えない場合もございます。◎お借入予定資金に九州ろうきんで現在ご利用中のローンの借換が含まれる場合は条件がございます。◎所定される会員などによりWeb完結型九州ろうきんお申込みができない場合や、お申込みいただけるご融資金額が異なる場合がございます。◎Web完結型教育ローン(証券買付型)は元金償還返済をご利用いただけません。◎ご返済額の試算は概算(ろうきん)です。また、PC/スマートフォンから九州ろうきんホームページの「ローンシミュレーション」もご利用いただけます。◎ご契約内容は2025年12月9日現在の内容で、保証先を(一社)日本労働者支援基金とする場合がございます。◎くわしくは、九州ろうきんホームページまたは店舗の商品販売説明書でご確認ください。◎融資には審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

**つながる あした、ひろがる みらい**

九州ろうきんは、労働金庫法に基づき設立された勤労者のための福祉金融機関です。

- ローンセンター宮崎 (0985)26-9207
- 宮崎県庁支店 (0985)29-4141
- 高鍋支店 (0983)23-0740
- 高千穂支店 (0982)72-6111
- 延岡支店【融資部門】 (0982)35-6657
- 都城支店【融資部門】 (0986)23-2257
- 日向支店 (0982)52-6131
- 宮崎市役所出張所 (0985)26-3906
- 日南支店 (0987)23-3191
- 小林支店 (0984)23-1000
- 西都支店 (0983)43-1212

お問い合わせ先 九州ろうきん お客様サービス室

専用フリーダイヤル

## 0120-796-210

受付時間/平日 9:00~17:00

# 2025年末講演会を開催しました！



中原会長あいさつ

宮崎中央会では、2025年12月17日(水)、宮崎観光ホテルにおいて、宮崎県勤労者共済会と共催による2025年末講演会を開催しました。講演会は、関連団体や一般聴講者を含め約230名の参加の中、フリーアナウンサーの中西加奈さんの進行により、主催者である中央会中原広幸会長のあいさつを行いました。講演会の講師には、サンデーモーニングのコメンテーターとしてお馴染みの大阪大学特任教授・グローバル寺子屋「藪中塾」主宰であり元外務事務次官の藪中三十二氏をお招きし「混迷する世界情勢と日本の針路」と題して、約1時間半にわたり講演をいただきました。



司会の中西可奈さん

講演では、今は「これまでの常識が通じない世界」となっており、戦後80年の世界・その常識であった「民主主義・国際協調の世界」「国連中心・国際法遵守の世界」「多角的自由貿易体制の世界」が、安保理常任理事国のロシアによるウクライナへの侵略行為による国連機能の不能、アメリ



藪中三十二氏

カ・トランプ大統領の関税で多角的自由貿易体制の崩壊とつながる恐れがある情勢となっていることなど、テレビではコメントできない内容等を披歴いただき、混沌としている世界や日本の情勢を知る機会となりました。

宮崎中央会では、今後も福祉事業団体・労働団体および広範な勤労者の労働者福祉の向上を図る観点で、年末講演会を開催していきます。



講演会の様子



## ■藪中三十二氏プロフィール

1969年外務省に入省され、北米第2課長(日米経済摩擦担当)、ジュネーブ代表部公使、アジア太平洋州局長(六者協議主席代表)、外務審議官等重要ポストを歴任。2002年に外務事務次官に就任するなど、長く日本外交の顔として活躍。2010年に外務省退官後、外務省顧問や立命館大学客員教授などを歴任し、現在は大阪大学特任教授、グローバル寺子屋「藪中塾」を主宰。世界の舞台で堂々と自らの考えを展開し、活躍できる若者の人材育成に尽力している。

## 一般社団法人宮崎県勤労者旅行会 解散総会開催

～宮崎県勤労者旅行会の解散総会を2025年12月25日(木)に開催しました～

第74回定時総会(2024.6.5開催)ならびに第75回定時総会(2025.6.5開催)において、2026年3月31日をもって事業廃止することが承認決定され、この間、理事会において決定した事業廃止にむけた計画(ロードマップ)をもとに、宮崎中央会との連携を図りながら、事業廃止にむけた諸手続きを進めてまいりました。解散総会では、法人の解散、定款の変更、法人解散に伴う清算人選任、解散時の財産目録等承認等の議案提案が行われ、全ての議案が承認決定されました。解散総会以降は清算人に選任された中原理事長のもと、清算結了にむけて、法令に則り適切かつ迅速な清算事務を遂行していくことが報告されました。また、解散総会終了後には節目となるレセプションを開催し、旅行会の今までの歴史を懐かしみ、名残惜しいなか終了いたしました。

宮崎県勤労者旅行会は、1965年の設立以来60年にわたり、主に労働組合、労働団体を対象とした事業推進を行い、積極的な事業活動を展開してまいりました。しかしながら、様々な社会情勢の変化への対応、今後の旅行業界の動向や旅行会の事業展望等、この間、様々な視点から事業のあり方を慎重に検討した結果、誠に遺憾ながら、宮崎旅行会を解散することを決定いたしました。会員団体をはじめ、長きにわたりご利用を頂きました全ての皆様方に心より感謝申し上げます。



中原理事長挨拶



来賓：宮崎中央会中原会長挨拶



議案提案を行う今泉専務理事



解散総会の様子



解散レセプションの様子①



解散レセプションの様子②

### 【2025年度役員体制】

役職名	氏名	所属団体	役職名	氏名	所属団体
理事長	中原 和 雄	こくみん共済coop宮崎推進本部	理 事	鬼 束 善 史	九州労働金庫宮崎県本部
専務理事	今 泉 信 一 郎	こくみん共済coop宮崎推進本部	理 事	土 居 和 也	トヨタグループ宮崎労働組合
理 事	大 村 謙 司	宮崎県職員労働組合	理 事	山 口 慶 太	ミネバアクセスソリューションズ労働組合
理 事	興 梶 健 治	自治労宮崎県本部	理 事	廣 田 健 志	宮崎県勤労者旅行会
理 事	松 元 卓 耶	宮崎市役所職員労働組合	監 事	重 黒 木 康 恵	自治労宮崎県本部
理 事	金 丸 優	旭化成労働組合	監 事	假 野 耕 司	宮崎県労働者福祉団体中央会
理 事	川 崎 哲 伸	UAゼンセン宮崎県支部			

連載コラム

# 未来余話

みらいまわ

ファイナンシャルプランナー  
年金アドバイザー

小川洋一

私たちが病気やケガで入院や手術を受けたとき、自己負担を軽減してくれるのが医療保険です。医療保険には大きく分けて「終身型」と「更新型」の2つがあり、それぞれに特徴とメリット・デメリットがあります。医療保険を選ぶには、自分のライフプランや将来のリスクを踏まえて慎重に判断することが大切です。

まず、終身型医療保険は、契約した時点から一生涯にわたって保障が続きます。保険料は加入時の年齢で決まり、その後ずっと変わりません。たとえば30歳で月々4,000円の契約をすれば、80歳になってもそのままです。高齢になっても保険料が上がらないという安心感があり、老後の医療リスクに備えたい人に向いています。

ただし、終身型にもデメリットがあります。それは「インフレによる保障価値の目減り」です。たとえば、いまは1日5,000円の入院給付金で十分でも、30年後には物価や医療費が上昇し、それでは足りなくなる可能性があります。一生同じ保障額が続くということは、将来の経済状況に対して柔軟に対応できないという面もあるのです。

一方、更新型医療保険は、10年ご

となど一定期間ごとに契約を更新していくタイプです。若いうちは保険料が安く、家計への負担を抑えられるのが大きなメリットです。そしてもう一つ重要な利点は、更新時に健康状態を問われず、基本的に同じ保障内容で継続できることです。たとえ契約期間中に病気をしても、更新が拒否されることは原則としてありません。これは、将来の健康リスクに対して安心できるポイントです。

ただし、更新のたびに保険料は年齢に応じて上がっていきます。30代では月2,500円でも、50代では月8,000円以上になることもありま

す。長く加入すると支払いが増え、トータルで高くなる可能性もあります。その対策として、65歳や70歳までに保険料の支払いを終え、その後は保障だけが一生続くタイプも登場しています。老後の負担を減らしたい人には適しています。

医療保険は「いざというとき」の備えであり、長期にわたって関わるものです。終身型の安定性を選ぶか、更新型の柔軟さを活かすか。保険料、将来の医療リスク、生活設計を総合的に考えて、自分に合った選択をすることが大切です。

宮崎県商工観光労働部

## 雇用労働政策課

からのお知らせ

### 労働に関することはお気軽にご相談ください!

県では、県内の労働者や事業主等から、賃金や勤務時間などの労働条件、解雇、退職、パワハラ等、労働に関する様々な相談に応じ、問題の解決に向けた助言等を行うため、県内4箇所に中小企業労働相談所を設置しています。相談は無料です。お気軽にお電話ください。

(受付時間) 月曜日から金曜日(祝祭日を除く) 8:30 ~ 12:00 及び 13:00 ~ 17:00

- 宮崎中小企業労働相談所 Tel:0985-44-2618 (雇用労働政策課内)
- 日南中小企業労働相談所 Tel:0987-22-2714 (日南県税・総務事務所内)
- 都城中小企業労働相談所 Tel:0986-23-4518 (都城県税・総務事務所内)
- 延岡中小企業労働相談所 Tel:0982-33-2862 (延岡県税・総務事務所内)

また、メール相談も受け付けています。E-mail : koyorodoseisaku@pref.miyazaki.lg.jp

県HP 宮崎県 労働相談窓口

検索

● ● 問合せ先：宮崎県 商工観光労働部 雇用労働政策課 労政福祉担当(Tel:0985-26-7106) ● ●